

## 令和5年度

### 「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅰ」の出題の趣旨

#### 第1問（配点20点）

X社との経営統合前におけるA社の内部環境を分析する能力を問う問題である。

#### 第2問（配点20点）

A社の現経営者は、入社以来、父である先代経営者と異なる経営戦略を展開してきた。本問は、A社を取り巻く経営環境の変化に伴い、過去の経営戦略との違いとその目的について、考察する能力を問う問題である。

#### 第3問（配点20点）

今後、顧客や商品サービス、立地や店舗オペレーションなどの面で異質な2社（A社とX社）が経営統合するに当たって、A社経営者が事前に留意しておくべき、経営戦略や経営組織に関わる諸課題を分析する能力を問う問題である。

#### 第4問（配点40点）

##### （設問1）

A社とX社の経営統合プロセスにおいて、どのように統合後の経営の方向性を共有し、いかに両社間の意思疎通などを図るかについて、考察する能力を問う問題である。

##### （設問2）

A社とX社双方の弱みを克服し、互いの強みを活かしていける競争戦略を立案すると共に、経営統合によるシナジーを活かせる今後の成長戦略を描く能力を問う問題である。

以上